

発見!

## おごおり遺産

### 見えないモノと 史跡めぐり

No.42

市内には数多くの歴史や文化  
がありますが、それらは知ることもあ  
ります。

モノが存在します。小都市では、「史跡案内ボランティア友の会」がそれらに目を向け、学び、そして紹介・案内しています。

友の会は現在11名が在籍しています。毎月第

1・3土曜日に集まり、埋蔵文化財調査センターで市内の史跡や文化遺産などを学び、その

成果として年に4回ほど史跡めぐりを実施しています。今年で創立21年を迎え、メンバーの平均年齢は上がり、在籍者数も減少傾向にあります。しかし、「地元の歴史を学びたい」「いろいろな人を案内して地元を紹介したい」「ボランティア活動を行いたい」など、さまざまな理由で集まつたメンバーが活動を続けています。令和7年度はすでに3つの史跡めぐりと5団体の対応で300人以上を案内しました。

どの案内も好評を得ており、リピーターになる人も数多くいます。

普段は気に留めず、ただ通り過ぎているだけかもしれません。しかし、目を向けてみると、そこには小さな祠や大きな碑、厳かにたたずむ寺社や歳月を感じる老木、はたまた目に見えない遺跡や伝承など、いたるところにさまざま



一人で歩いても、舗装された道しか見えないかもしれません。しかし、一緒に歩いて道の周囲にある歴史や文化の話を聞くと、見えなかつたモノが見えるようになります。そして、見えてそれに親しみを覚え、やがて地域の歴史・文化を守る意識や行動につながっていきます。

ぜひ一度、史跡案内ボランティアが案内する史跡めぐりに参加してみてください。

#### 史跡めぐり 「へんろ道～小郡の四国霊場～」ハイキング



史跡を案内する様子

近世以降、八十八ヶ所の霊場を巡る形に整えられたとされる四国の「お遍路」。当時は誰でも参礼できたわけではなく、さまざまな事情で現地へ行けない人がいました。そんな中、お遍路を模倣した「地方霊場」が全国各地に形成され、それまで遠方で行けなかつた人も、身近なところで霊場を巡ることができるようになりました。その「地方霊場」が小郡にもあります。

小郡のどこを・どのように巡ったのか、誰が・何のために巡ったのか。史跡案内ボランティアの話を聞きながら、一緒に歩いてみませんか。

日時 11月15日(土)

9時半出発

12時10分ごろ解散

行程 端間駅前(集合)→内畠辻堂→禅福寺→福童神社→日吉神社→西鉄小郡駅前(解散)

参加費 無料

定員 25人

申込方法 電話・メール・申込フォーム

申問 埋蔵文化財調査センター

☎ 75・7555

✉ bunzai@city.ogorilg.jp

